

●職員研修の合同実施【幹事県 福岡県】

【目的】

九州・山口各県の施策や経済界等からの提言等について、学び、議論し、互いに刺激し合うことによって研修生の広域的な視野の涵養と政策形成能力の向上を図る。

さらに研修での議論を通じて九州・山口の共同体意識の醸成、さらに広域行政課題の共有化等を進める。

【取組内容】

九州・山口各県が一体となった国内外に向けた取組を支える人的基盤づくりや、共同体意識の醸成、広域行政課題の共有化等を推進するため、九州・山口各県の中堅職員が合同で、九州・山口をテーマとする政策形成研修を実施

【主な取組状況(知事会議での報告状況等)】

○平成25年5月 第141回九州地方知事会議

福岡県が「あり方研」へ提案、政策連合による取組開始を決定

○平成25年7月 担当者会議

研修の実施方法等について協議

○平成25年11月 「九州・山口各県職員合同研修」基本方針」策定

※研修の概要

①日程、実施時期等

8月及び10月に延べ6日間の集合研修を実施

②受講対象者、人数

九州・山口各県の30～45歳の中堅職員、各県2～4名

③研修内容

共通テーマを設定し、講義と各県の先進事例紹介を基にグループで議論して意見交換、まとめとしてテーマに関する気付きや新たな知見をグループ毎に発表

○平成26年6月 第143回九州地方知事会議

取組状況を報告(「九州・山口各県職員合同研修」基本方針等)

○平成26年8月、10月 「少子高齢化」を共通テーマに集合研修実施

基調講演講師：清家 篤 氏(慶應義塾長、元社会保障制度改革国民会議会長)

民間企業等講師：

渥美 由喜 氏(内閣府少子化危機突破タスクフォース政策推進チームリーダー)

成清 雄一 氏(TOTO(株)常務執行役員)

鳥丸 聡 氏(シンクタンク・バードウィング代表)

施策紹介：福岡県、長崎県、熊本県、佐賀県、大分県

○平成27年8月、10月 「観光振興」を共通テーマに集合研修実施

基調講演講師：松山 良一 氏(日本政府観光局理事長)

民間企業等講師：

山田 桂一郎 氏(JTIC. SWISS代表)

高橋 誠 氏((一社)九州観光推進機構専務理事本部長)

島田 龍 氏(公財)九州経済調査協会)

鳥丸 聡 氏(シンクタンク・バードウィング代表)

施策紹介：長崎県、宮崎県、沖縄県

- 平成28年8月、10月 「農林水産業の競争力強化」を共通テーマに集合研修実施
基調講演講師：中嶋 康博 氏(東京大学大学院教授)
民間企業等講師：
波多江 淳治 氏(九州農産物通商(株)代表取締役)
鳥丸 聡 氏(シンクタンク・バードウィング代表)
視察：
(株)グラノ24K (福岡県遠賀郡岡垣町)
施策紹介：山口県、熊本県、鹿児島県
- 平成29年8月、9月 「スポーツ振興を通じた地域活性化」を共通テーマに集合研修実施
基調講演講師：間野 義之 氏 (早稲田大学スポーツ科学学術院教授)
民間企業等講師：
杉島 幸治 氏 (九州スポーツツーリズム推進協議会代表理事)
鳥丸 聡 氏(シンクタンク・バードウィング代表)
視察：
HAWKS ベースボールパーク筑後 (福岡県筑後市)
施策紹介：大分県、宮崎県、福岡県

[成果]

平成26年度は、37名（男性22名、女性15名）で集合研修を実施
平成27年度は、25名（男性17名、女性8名）で集合研修を実施
平成28年度は、26名（男性21名、女性5名）で集合研修を実施
平成29年度は、18名（男性9名、女性9名）で集合研修を実施

[今後の取組]

平成30年度も引き続き集合研修を実施予定